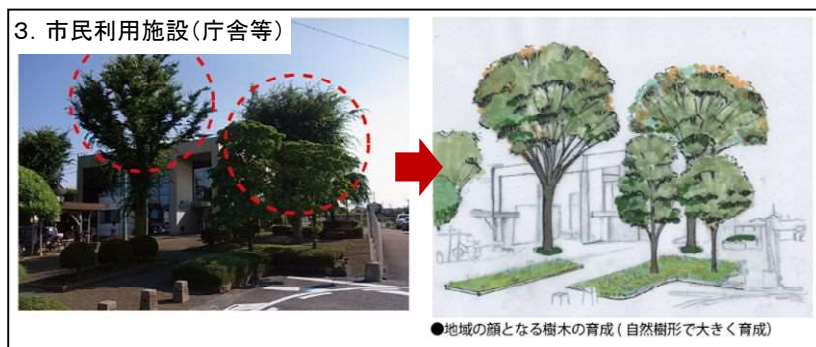
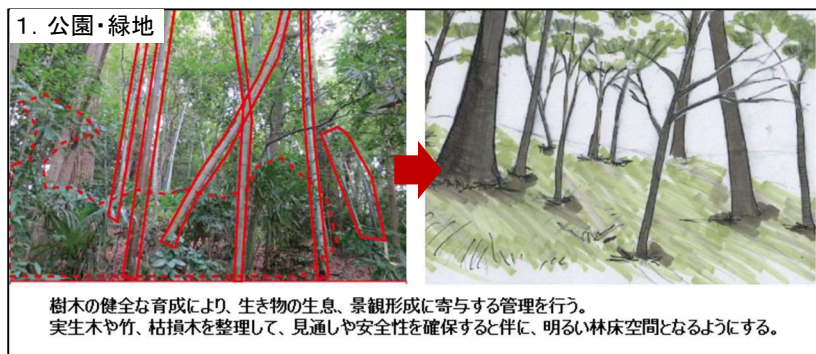


川口市樹木管理指針（公共施設編）の策定について

◇川口市樹木管理指針（公共施設編）の内容

現在、市が植栽管理している公共施設の樹木は、生長や衰退等に伴う様々な課題が顕在化しており、これらの課題を解決し、より質の高い維持管理を実現するため、昨年度策定した川口市樹木管理指針（街路樹編）に続いて、今年度は公共施設の樹木について、都市圏の緑を充実させ、市民の生命や安全を守り、また市民生活を豊かにする樹木を達成するための管理指針の策定を進めている。（別紙次項参照）



◇指針策定の今後のスケジュール

- 令和3年 2月 5日 パブリックコメント開始予定（樹木管理指針案、3月8日終了予定）
- 令和3年 3月中旬 第5回検討会議（樹木管理指針のまとめ）
- 令和3年 4月中旬 樹木管理指針の公表

川口市樹木管理指針（公共施設編）の概要

グリーンインフラとして公共施設の緑に求められる3つの役割

都市圏の緑の充実

市民の生命、安全を守る

市民生活を豊かにする

川口市の公共施設の樹木の将来像

「安全・安心・快適に住み続けられる街を目指した樹木」

役割を達成させるための6つの基本方針

都市環境を良好に保つよう、健全に育てる

災害や強い日差しから市民の生命を守るよう、自然樹形で大きく育てる

季節の彩りや樹木の魅力を引き出す管理を行う

生きものの生息空間、生物多様性の向上を意識した管理を行う

安心・安全に施設を利用できるよう、植栽空間の特性を踏まえて管理を行う

「植木の里」として築いた技術を活かし、地域の歴史や文化を伝える樹木を守り育てる

基本方針を基とした各公共施設に必要な管理方針

公園緑地
みどりのストックを活用した公園の魅力と機能アップ

教育施設（小中学校）
感性を育み、記憶や思い出に残る緑、安全を確保する緑の創出

市民利用施設（支所等）
施設との調和、メリハリのついた管理による身近な施設の緑の向上

～管理の充実、質の向上を図るための継続的な取り組み～

計画段階(PLAN)

- 管理指針を反映した業務仕様の作成
植栽意図や部位、機能に応じた管理の考え方、管理内容を記載した仕様書を作成する
- 管理メニューの検討
管理指針を踏まえ、公園や植栽の特性に応じた管理メニュー（樹木診断、樹勢回復、樹木更新、土壌改良等）を管理業務に追加する
- 管理情報の共有
歴史や謂れ（いわれ）のある樹木、記念樹、保存樹木等の情報、管理留意点等のデータベースを作成、共有する
- 他部署からの発注依頼対応
公園課職員の専門的知見を活用し、中長期視点からの管理内容を精査、提案する

発注・実施段階(DO)

- 価格以外の要素を加味した委託先の選定
地域性や業務実績、業務体制、業務評価など、価格以外の要素を取り入れた評価により優れた委託先を選定する
- 継続的な管理を可能とする業務期間の設定
樹木の健全育成や自然樹形、樹冠拡大を目指した管理、樹形や樹勢回復など、同一の管理者による継続的、効果的な管理の実施を目指す
- 見本剪定の実施
管理指針の内容を理解して管理を行えるよう、見本剪定や剪定講習会を行う

改善段階(ACTION)

- 管理計画の見直し
一年間の管理業務の状況を踏まえ、次年度の管理計画（メニュー）に反映する
- 行政専門職員の育成
植栽管理に関する知識や経験、技術を習得、継承できるよう、定期的な人員配置（移動）を行って、現場経験のある行政職員を育成する
- 地域と連携した点検、植栽管理の実施
地元造園業と連携した日常的な点検、学校卒業生、PTA、地域住民等と連携した植栽管理による学校や公園の緑を地域で育てる仕組みの導入

評価段階(CHECK)

- 自己評価の実施
受託会社自らが管理業務の出来栄等を評価、検証できる自己評価シートを作成、業務の一環として実施する
- 業務評価の実施
管理業務の質の確認、技術力やモチベーション向上、委託先選定のインセンティブに繋がるような業務評価を行う

※樹木管理指針（街路樹編）などの過年度に策定済の計画・指針にもPDCAの考え方を取り入れるなど、柔軟な運用を心掛けます。